

風のたより

仙台青陵中等教育学校
第5学年だより NO 8
2020.4.30 発行

「森」の木

南校舎前の桜はすっかり葉桜となってしまいましたが、「森」の(森先生ではありません)、青陵の「森」の木々にはまだ花を残したものがあります。もっともこれらの木々も葉の部分が増えてきているので、連休明けの登校日(予定)には残念ながら散ってしまっているでしょう。5月7日(木)の登校日については、課題等の提出ができるようにしっかりと準備をしつつ、もしかすると前回と同じようにまた突然・・・ということも現在の状況からは考えられます。したがって、生徒の皆さんはメールの登録をすること、ならびに学校のホームページをこまめにチェックすることを忘れないようにお願いします。ホームページをできるだけチェックするようにしていますが、あまり興味のない人もいるかもしれません。そんな時には、周りの皆さんから伝えてあげてください。保護者の皆様におかれましても、皆様の登録は済んでいるようですが、学校からのメールにつきましても、開封し生徒への確認まで、よろしくお願いします。また学校から、ご家庭におけるネット環境のアンケートが届いているかと思いますが、ご回答がまだという方はご回答いただき、アンケートに関して開くことができない方は学校(教頭)まで、ご連絡をお願いします。



(*9号A:165)

校舎から「森と仙台平野」



桜の花が咲いている時期には「桜」で書いてきましたが、散ってしまうとさてどうしようかとなりますが、上の写真は校舎からの青陵の森と仙台平野です。今年は桜を愛でながらの青陵の森散策が出来なくなってしまったので、写真を見ながら森を歩いている自分を想像しての森林浴気分になるのはどうでしょう。3月からネット上では色々な動画などが無料で公開されていますが、出版社が古典(古文ではなく)小説の新訳本を無料で公開しているようです。普段は手に取らないジャンルの本に挑戦してみたいはいかがでしょうか。